

スポーツ検診について

私たちNクリニックグループは地域のスポーツ選手のケガの治療だけでなく、ケガを未然に防ぐ取り組みとして練習場所にスタッフを派遣しスポーツ検診を実施しております。

検診を実施することで自覚症状が無いケガの早期発見や、ケガにつながる柔軟性の低下や筋力低下を発見することができケガの重症化を未然に防ぐことができます。

検診で見つかった問題点や改善点は、後日に再度スタッフを練習場所に派遣し、スポーツ現場でもできるストレッチやエクササイズを指導させていただきます。また残念ながら医療機関の受診が必要な選手についてはどのような医療機関に受診をしたら良いかを提案させていただきます。

野球肘・肩検診



【目的】

野球肘・野球肩は頻回な投球のストレスで徐々に発症していくケガで、最初は無症候性のものが多く、発症に気づかずにプレーを続けていると徐々に痛みが伴ってきます。痛みが出てからではケガが重症化していることが多く、完治までに時間を要してしまいます。このような野球肘・肩を超音波検査装置などを用いて検診することで早期に発見し、正しい対応を指導させていただくことで重症化を未然に防ぎます。

【対象】

小・中学生

【基本料金】

25名以内 1名あたり3,000円 (例：10名の場合30,000円)

25名以上 1名あたり2,500円 (例：30名の場合75,000円)

※料金は検診と後日の指導料金を含みます

※料金をご相談ください

サッカー検診



【目的】

成長期のサッカー選手には膝や足に色々なケガがおこります。中には症状があまりなく、気づいた時には重症化し治療に時間がかかってしまうため、楽しいサッカーが長期間できなくなってしまう。そうならないためにも出来るだけ早期にケガを発見することが大事になってきます。サッカー検診では超音波検査装置などを用いて検診することで、膝ではオスグッドや離断性骨軟骨炎、足ではジョーンズ骨折などを早期に発見し正しい対応を指導させていただきます。

【対象】

小・中学生

【基本料金】

25名以内 1名あたり3,000円 (例：10名の場合30,000円)

25名以上 1名あたり2,500円 (例：30名の場合75,000円)

※料金は検診と後日の指導料金を含みます

※料金をご相談ください



バスケット検診

【目的】

バスケットボールはジャンプ動作や繰り返し動作が多く、下肢のケガが多いスポーツとされており、その中でも足関節の捻挫の発生頻度が高くなっています。また小学生から中学生の年代では、オスグッドや腰椎分離症などの成長期特有のケガも多く発生します。成長期特有のケガは、痛みが出てからではケガが重症化していることが多く、完治までに時間を要してしまいます。このようなバスケットボール特有のケガや成長期特有のケガを超音波検査装置などを用いて検診することで早期に発見し、正しい対応を指導させていただくことで重症化を未然に防ぎます。

【対象】

小・中学生

【基本料金】

25名以内 1名あたり3,000円 (例：10名の場合30,000円)

25名以上 1名あたり2,500円 (例：30名の場合75,000円)

※料金は検診と後日の指導料金を含みます

※料金をご相談ください